

大正三年茨城縣統計書 第二編 學事ノ部 管内學事ノ状況

總 說

本年度ニ於ケル本縣管内學事ノ状況ヲ約言スレハ從來ノ方針ニ從ヒ各種教育ノ内容改善ニ努メ學校ヲシテ各其ノ目的ニヨリ教育ノ效果ヲ完フセシメンコトヲ期セルコト是レナリ之カ爲ニ學校長郡視學ヲ召集シテ會議ヲ開キ教育上緊要ノ事項ヲ審議セシメ又視學官視學ヲ各地ニ派シテ學校ノ管理教授訓練ノ實況ヲ視察セシメ努メテ教育内容ノ改善充實ヲ圖レリ

小學教育ニ關シテハ學齡兒童ノ就學出席ヲ督勵シ又學校ノ整理併合ヲ行フト共ニ經費ノ節約ト設備ノ整頓トニ意ヲ用ヒ特ニ教授訓育衛生等ニ注意シ又教員ノ配置ヲ適切ニシ其ノ優遇ノ道ヲ講シ住宅ノ施設住宅料ノ給與等ヲ實行セシメ又貧困兒童ニ對スル特種教育ニ努メタリ

師範教育中等教育ニ關シテハ一層生徒ノ訓育ニ重ク置キ校長教員等ノ選擇任用ニ就アモ慎重ナル注意ヲ加ヘ常ニ教授訓練ニ留意シ健全ナル思想德性ヲ養成シ以テ時勢ノ進歩ニ伴ハシメ他日各其ノ職責ヲ完フスヘキ根底ヲ涵養セシメタリ實業教育ニ關シテハ益々其ノ獎勵ニ努メ土地ノ情況ト産業ノ實際トニ鑑ミ適切ナル施設ヲナシ特ニ實業補習教育ノ普及發達ヲ圖リ專ラ實習ニ重ヲ置キ常ニ學校ト實業界トノ聯絡ヲ保チ實際ト理論トノ調和ヲ圖リ以テ斯種教育ノ實際的效果ヲシテ益々多大ナラシメンコトニ努メタリ

以上ノ外東亜同文書院ノ設立ニ係ル清國上海東亜同文書院へ派遣留學セシメタル者二名ニシテ現ニ在學中ノ者五名ナリ而シテ本年度ノ卒業生ハ一名ニシテ從來ノ者ヲ合セ二十五名ナリ其ノ他郡視學及市學務擔任書記ヲ會同シ學事施設上ノ事項ヲ指示シ及諮詢シ郡市長會議ニ於テ朱學事施設上監督上等ニ就キ意見ヲ徵シ或ハ協議ヲナサシメタリ

學事ニ關シ令達シタルモノ縣令十件、訓令四件、告示六件ニシテ其ノ要領ヲ摘記スレハ次ノ如シ

縣 令

一 中學校規則中改正(大正三年九月七日)	二 工業學校學則中改正(大正三年八月九日)	三 商業學校學則中改正(大正三年九月九日)	四 農學校規則中改正(大正三年九月九日)	五 高等女學校學則中改正(大正三年九月九日)	六 縣立學校授業料及入學料徵收規則中改正(大正三年五月四日)
----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	------------------------	--------------------------------

一小學校令施行規則實施規程中改正(縣令正第三號二月二日)
 一公立學校職員俸給支給細則中改正(縣令正第三號二月二日)
 一小學校教員加俸給與細則中改正(縣令正第三號三月一日)
 一農學校規則中改正(縣令正第八號三月十五日)

訓 令

一學生徒修學旅行規則(訓令正第三號二月二日)
 一縣立學校長職務規程中改正(大正六年四月二日)
 一全 上 (大正九年四月九日)
 一市町村立小學校臺帳設備規程中改正(訓令正第六號八日)

告 示

一東亞圖文書院留學生ニ關スル規程(告示正二年二月九日)
 一教育資金管理規則中改正(大正三年五月三十日)
 一市町村立小學校教員加俸資金管理規則中改正(告示正二年六月十一日)
 一市町村立小學校教員加俸令中改正(告示正三年六月八日)
 一小學校教員無試験検定出願者身体検査規程中改正(告示正四年九月十五日)
 一水戸中學校生徒定員變更(告示正四年三月二十九日)

學 齡 兒 童

學齡兒童總數二十萬五千五百二十五人内男十萬八千百三十三人、女九萬七千三百九十二人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ男三千五十五人、女三千三百九十七人ノ増加ナリ就學兒童總數十七萬四千七百九十七人内男九萬二千五百七十一人、女八萬二千二百二十六人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ男二千八百六十二人、女四千二百五十五人ノ増加ナリ而シテ就學ノ始期ニ達シタル學齡兒童ニ對スル就學歩合ハ男九十九人五分三厘、女九十八人八分八厘、男女平均九十九人二分二厘ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ男一分二厘、女三分六厘、男女平均二分三厘孰モ增加シタリ就學督勵ニ關シテハ專ラ學齡兒童保護會ヲ活動セシメ又貧困兒童ニハ特殊ノ方法ニヨリ教育シツヽアリ就學猶豫者、就學免除者ハ孰モ疾病者多數ニシテ貧困者ハ極メテ少ナシ

小 學 校

市町村立尋常小學校二百五十四校、分教場九校、尋常高等小學校三百二十三校、尋常科分教場八十六校、高等小學校九校、計六百八十一校ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ總數ニ於テ一校ヲ增加セリ而シテ學校ノ種類ニ依リ其ノ增減ヲ比較スレハ尋常小學校ニ在リテハ本校十一校、分教場二校ヲ減シ尋常高等小學校ニ在リテハ本校

八校、分教場六校ヲ増加シタルニヨル而シテ校舎ノ新築、改築、増築等ヲナシ教室ノ不足ナカラシムルハ勿論設備上ニ於テモ漸次改善ヲ期シツヽアリ

市町村立小學校ノ學級數ハ尋常科二千九百五十二、同補習科一、計二千九百五十三高等科四百八十二、同補習科四、計四百八十六、其ノ總計三千四百三十九學級ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ尋常科七學級ヲ增シ補習科一學級ヲ減シ高等科二十學級補習科一學級ヲ増加セリ而シテ其ノ編制タル尋常科ハ單級ノモノヨリ二十四學級ノモノニ至ル其ノ内最モ多キハ(分教場)六學級ニシテ三學級ノモノ之ニ亞キ高等科ハ單級ノモノヨリ八學級ノモノニ至ル其ノ内最モ多キハ單級ニシテ二學級ノモノ之ニ亞ケリ

學校配置ノ狀況ハ大体ニ於テ尋常小學校ハ適當ナレトモ高等小學校ニ在リテハ未タ普及セサルモノアリ然レトモ年々尋常小學校ニ高等併置ヲナスモノ漸次増加ノ傾向ナリ

補習科ノ設ケアル學校ハ尋常小學校一校、尋常高等小學校三校、高等小學校一校、計五校ニシテ前年度ニ比スレハ一校ヲ減シタリ

市町村立尋常小學校ニ於テ手工ヲ加ヘ課スルモノハ本校百五十九校、分教場二十六校、高等小學校ニ於テハ手工、農業、商業ノ一科又ハ二科ヲ加ヘ課スルモノ三百二十九校ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ加設科目ヲ課スル學校十八校ヲ増加セリ

市町村立小學校ニ於テ特別ノ事情ノ爲メ授業料ヲ徵收スルモノハ尋常小學校四校、尋常高等小學校尋常科二校、計六校ニシテ其ノ兒童ハ三千九百五人ナリ之ヲ前年度ニ比スレハ學校數ハ同一ナレトモ兒童數ニ百二十人ノ増加ナリ而シテ授業料月額平均ハ孰モ十錢ナリ

市町村立小學校本科正教員ヲ各學級ニ對照スレハ尋常科及同補習科ニ九百八人高等科及同補習科ニ十三人ノ不足ニ當レリ之レ其ノ供給ニ關シテハ多年企劃スル所アルモ未タ好結果ヲ見ルニ至ラス准教員若ハ代用教員ヲ以テ其ノ不足ヲ補充シ居ル狀態ニシテ目下ノ狀況止ムヲ得サル所ナリ

市町村立小學校正教員及准教員ノ數ヲ月俸額ニ依リ區別スレハ五圓以上十圓未滿ノ者百七十人、十圓以上十五圓未滿ノ者九百十一人、十五圓以上二十圓未滿ノ者八百人、二十圓以上二十五圓未滿ノ者九百九十五人、二十五圓以上三十圓未滿ノ者百六十六人、三十圓以上三十五圓未滿ノ者百三十六人、三十五圓以上四十圓未滿ノ者七十人、四十圓以上四十五圓未滿ノ者二十五人、四十五圓以上五十圓未滿ノ者七人、五十圓以上ノ者八人ニシテ上級ノ者年々增加セリ又月俸平均額ヲ以テ前年度ニ比スレハ尋常小學校ニアリテハ本科正教員ノ女、高等小學校ニアリテハ准教員ノ男稍々減退シタレトモ他ハ總テ多少ノ增加ニシテ其ノ待遇良好トナレリ然レトモ未タ固ヨリ十分ナリト云フ能ハサルヲ以テ經濟ノ許ス限リ其ノ增額ヲ圖リ一面ニハ住宅ノ施設、住宅料ノ支給等ヲナサシメ又年功加俸、特別加俸等ノ支給額等專ラ其ノ範圍ヲ擴メ優遇ヲナシタリ

幼稚園

幼稚園ノ數ハ公立四、私立三、計七ニシテ前年度ト同一ナリ其ノ設備ハ孰モ概未備ハレリ保姆ノ總數バ十八人(兼務三人)幼兒ハ男三百八十七人、女三百二十九人、計七百十六人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ幼兒七十三人ヲ減セリ又本年度保育滿期ノ者ハ男二百六十七人、女二百十三人、計四百八十人ニシテ本年度入園ノ者ハ男三百四十二人、女二百六十三人、計六百五人ナリ

盲哑学校

盲哑學校ハ私立一校ニシテ諸般ノ設備略ホ備ハレリ教員ノ總數ハ六人、生徒ハ盲生十九人、哑生十二人ニシテ本年度ノ卒業者ハ盲生五人、哑生一人、計六人ニシテ前年度ニ比シ生徒ニ二人ヲ減シ卒業者ニ三人ヲ増セリ又本年度入學者ハ盲生四人、哑生五人、計九人ナリ生徒ノ失官原因ハ孰モ不詳ナリ

師範学校

師範學校ハ二校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

有資格教員ノ教員免許狀受得ノ事由別ハ次ノ如シ(表中×印ハ兼務ノ者)

教員免許狀受得ノ事由別	師範學校	女子師範學校			計
		男	女	計	
高等師範學校卒業	×	8	4	—	12
女子高等師範學校卒業	—	—	—	3	3
農業教員養成所卒業	1	—	—	—	1
其ノ他ノ學校卒業	1	—	—	1	1
經歷ニ依リ無試験検定ノ者	1	—	—	—	1
試験検定ニ依ル者	8 1	2 1	—	—	11
合 計	19 3	6 2	4	—	26

生徒訓育ニ關シテハ總テ從來ト異ナル所ナク職員一致協力以テ其ノ效果ヲ收メシコトニ努メ着々其ノ實績ヲ擧ケツ、アリ生徒ノ學業ハ一般ニ良好ニシテ漸次進歩シ成績大ニ見ルヘキモノアリ

生徒修學旅行ノ狀況ニ關シテハ地理、歴史、其ノ他實地見學ノ目的ヲ以テ秋季三修學旅行ヲナシ方面及日程ハ學年ニ依リ異レリ然レトモ孰ノ旅行ニ於テモ豫定ノ目的ヲ達シ生徒心身ノ訓練ニ少ナカラサル效果ヲ收メタリ

本年度本科入學者父兄ノ職業別ハ次ノ如シ

本科入學者父兄ノ職業別	師範學校		女子師範學校	
	第一部	第二部	第一部	第二部
農業	65	25	12	9
工業	—	—	—	—
商業	1	—	4	1
其他	4	3	17	8
合計	70	28	33	18

本年度卒業者ノ數ハ本科第一部男六十一人、女三十九人、計百人、第二部男二十八人、女十八人、計四十六人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ第一部ニ八人ヲ増シ第二部ニ九人ヲ減セリ而シテ年度内市町村立小學校ノ訓導ニ任用シタル者第一部男二十六人、女十八人、計四十四人、第二部男十三人、女八人、計二十一人ニシテ他ハ總テ翌年度始ニ任用シタリ從來ノ卒業者ニシテ上級ノ學校ニ入學シタル者モ亦少ナカラス又既ニ義務完了シタル者ノ中ニハ直接教育事務ニ關セザル他ノ職業ニ從事シタル者モアリ

附属小學校ハ二校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ教員ハ主事ノ外男二十二人(兼務五人ヲ)女五人、計二十七人兒童ハ尋常科男二百九十三人、女二百八十六人、計五百七十八人、高等科男五十七人、女百三十一人、計百八十八人ニシテ本年度ノ卒業者ハ尋常科男五十九人、女四十二人、計百一人、高等科男十人、女四十三人、計五十三人、本年度入學兒童ハ尋常科男五十六人、女五十九人、計百十五人、高等科男四十三人、女六十六人、計百九人ナリ之ヲ前年度ニ比スレハ教員ニ三人ヲ増シ兒童ニ百二十二人、卒業者ニ三十四人、入學者ニ二十六人孰モ減少セリ

師範學校ニハ尋常小學校本科正教員養成ノ爲メニ講習科ヲ設ケ其ノ講習期間ハ二ヶ年ニシテ講習ヲ修了シタル者十八人ナリ

中學校

中學校ハ縣立六校ニシテ諸般ノ設備略ホ備ハレリ

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由別ハ次ノ如シ(表中×印ハ兼務ノ者)

教員免許狀受得ノ事由別	中學校							計
	水戸	太田	土浦	龍ヶ崎	下妻	水海道		
帝國大學卒業	2	1	—	1	1	1	—	6
全豫備門卒業	—	—	—	—	—	—	×	1
高等師範學校卒業	—	x	3	3	5	3	1	15
臨時教員養成所卒業	—	—	—	—	—	1	—	1
其ノ他ノ學校卒業	3	7	2	3	3	8	—	26
經歷ニ依リ無試験検定ノ者	2	—	—	1	—	—	—	3

6 管内學事ノ状況

教員免許狀受得ノ事由別	中学校							計
	水戸	太田	土浦	龍ヶ崎	下妻	水海道		
試験検定ノ者	11	5	7	6	5	4		38
合 計	18	16	12	16	13	14	x	89

生徒訓育ノ状況ニ關スル施設方法ニ對シテハ從來ノ方針ト殆ント異ナル事ナクレドモ特ニ修身科ハ生徒訓育ノ首腦タルヲ以テ最モ力ヲ注ギ時々校長モ亦倫理道德上ニ關スル講演ヲナシ以テ修養ノ觀念ヲ深カラシメタリ又日課ノ豫習復習ヲ勵行セシメ専ラ學力ノ増進ヲ圖リツヽアレハ生徒ノ學業ハ相當ノ進境ニアリト認ム

生徒修學旅行ニ關シテハ各校一定ノ方針ニ依リ行フヲ例トシ本年度ニ於テ行ヒタルモノニ校他ハ諒闇中ニ付之ヲ行ハス

本年度入學志願者ノ數ハ本科千百二十四人、補習科三十一人、計千百五十五人、其ノ申入學者本科六百五十四人、補習科三十一人、計六百八十五人ニシテ入學志願者百ニ對スル入學者ノ比例ハ本科五十八人一分八厘、補習科百人ニ當レリ之ヲ前年度ニ比スレハ入學志願者ハ本科ニ四十七人、補習科ニ二人ヲ又入學者ハ本科ニ三人補習科ニ二人ヲ孰モ増セリ

本年度入學者父兄ノ職業別ハ次ノ如シ(表中×印ハ補習科ニ係ルモノ)

入學者父兄ノ職業別	中学校							計
	水戸	太田	土浦	龍ヶ崎	下妻	水海道		
農業	42 x 12	76	60	61	59	69	x 12	367
工業	2	1	—	—	1	3		7
商業	25 x 3	9	13	17	13	12	x 3	89
其他	75 x 16	25	27	18	33	13	x 16	191
合 計	144 x 31	111	100	96	106	97	x 31	654

補習科ノ設ケアル學校ハ一校ニシテ其ノ目的學力補充ニアルヲ以テ生徒ノ出席概シテ良好ナラス故ニ昨年度ヨリ其ノ出席ヲ督勵セシヲ以テ漸次良好ナルニ至リ

高等女學校

高等女學校ハ縣立二校、實科高等女學校ハ郡立一校、町立一校、町村學校組合立一校計三校ニシテ前年度ト同一ナリ縣立、郡立ニ係ルモノハ其ノ設備略ホ備ハレトモ町立、町村學校組合立ニ係ルモノハ其ノ設備未タ完全ナリト云フヲ得ス依テ漸次相當ノ施設ヲナサシメントス

有資格教員ノ教員免許狀受得ノ事由別ハ次ノ如シ (*ハ兼務、×ハ女子ナリ)

教員免許狀受得ノ事由別	高等女學校		實科高等女學校					合計
	水戸	土浦	眞壁	石岡	御城	合	計	
高等師範學校卒業		1	1	—	—	—	—	2
女子高等師範學校卒業	×	4	×	2	—	—	—	× 6
臨時教員養成所卒業	×	1	—	—	—	—	×	1
其ノ他學校卒業	×	1	×	3	—	—	—	4
經歷ニ依リ無試験検定ノ者	* × 2	1 * 2	1	—	—	—	* × 2	2
試験検定ノ者	4 ×	5 1 4	×	2	* 1 1	×	3 * ×	10 1 10
合計	7 * 9	6 1 9	—	—	—	—	—	14 3 23

生徒調育ニ關シテハ前年度報告セシ事項ヲ一層勵行シ特ニ品性ノ陶冶ニ努メ専ラ婦徳ノ涵養ニ意ヲ致シ指導獎勵ニ努メタリシカハ生徒ノ學業ハ漸次向上シ成績一般ニ良好トナレリ

本年度入學者父兄ノ職業別ハ次ノ如シ (表中×印ハ實科ニ係ルモノ)

入學者父兄ノ職業別	高等女學校		實科高等女學校					合計
	水戸	土浦	眞壁	石岡	御城	合	計	
農業	27 × 23	60 34 ×	30	12	34	—	87 183	183
工業	2	1	2	4	—	—	3	6
商業	22 × 9	19	7	8	7	—	41 31	73
其他	54 × 9	19	11	7	2	—	—	29
合計	105 × 41	99 34 ×	50	31	43	—	—	204 199

本表ノ外眞壁郡立實科高等女學校ニハ第二學年ニ係ルモノ農業一〇、第三學年ニ係ルモノ其他一アリ

實業學校

甲種農學校ハ縣立一校ニシテ其ノ設備ハ略備ハレリ

乙種農學校ハ郡立三校、町立一校、村立三校、町村組合立三校、町村學校組合立一校、計十一校ニシテ前年度ト同一ナリ其ノ設備ノ完全ナルハ約半數ニシテ他ハ孰モ相當ノ方途ヲ講シツ、アレハ漸次完成スルナラン

甲種農學校ノ教員ハ有資格者十一人、無資格者三人、外ニ兼務一人アリ今有資格教員ノ資格別ヲ調査スレバ帝國大學分科大學卒業ノ者一人、文部大臣ノ指定シタル者八人、文部大臣ノ認可シタル者二人、計十一人ナリ

乙種農學校の教員ハ有資格者四十三人(内女)外ニ兼務十三人、無資格者四人アリ今有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ次ノ如シ(表中×印ハ兼務ノ者、*印ハ女子ナリ)。

種 別	西茨城 新治全 郡 立	貢 貢壁全 組合立	谷 村	小 瀬 立	大 子 組合立	鉢田全 江戸崎 全	奥 野 村 立	岡田全 町	結 城 立	計
明治四十年文部省告示二四八號 第一該當者	x 1 1 x	2 1 x	1 x	1	—	x 1 x 1	—	—	— x 2 1 x	5 7
全 第二該當者	3 6	3 *	2 1 x	3 1 x 1	3 1 x 1	4 x 4 1 x 1 x	3 1 x 1	2 1 x	2 x 2 * 1	5 2 1
文部大臣ノ認可シタル者	1 —	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4 1 x	8 1 x	4 1 x	2 1 x	3 1 x 2 x	3 1 x 1 x	4 1 x 1 x	3 1 x 1 x	4 1 x 1 x	41 12 2

生徒調育ノ状況ニ關シテハ各校多少調育ノ方法異同ナキニアラサレトモ孰モ各學科ノ連絡ヲ保チ學理ヲ實地ニ應用シ忠實農業ニ服スルヲ要旨トシ適切ナル教授ヲナシタリシカハ生徒ノ學業ハ進歩シ年々良好トナレリ

生徒實習及修學旅行ノ状況ニ關シテハ各校多少ノ實習地ヲ有シ農蠶業ニ關スル諸般ノ作業ヲ實地ニ練習シ且ツ勞働ニ服スル習慣ヲ養成スルヲ以テ目的トシ之カ實行ニ努メタリシカハ生徒ハ孰モ倦厭ノ情ナク喜ンテ實習ニ從事シツ、アリ修學旅行ハ平素學習セル事項ニツキ實地ニ指導シ又廣ダス業ニ關スル施設經營ノ状況観察ノ爲メ之ヲ行ヒタルモノ六校ナリ

學校ト實業トノ關係ハ地方實業者ト互ニ氣脈ヲ通シ斯業ノ改良發展ニ努メ地方實業ノ利便ヲ圖リツ、アレハ其ノ關係モ亦逐年密接トナレリ

工業學校ハ縣立一校ニシテ本年度ニ於テハ製紙實習室ヲ建設シ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

甲種商業學校ハ縣立一校ニシテ本年度ニ於テ寄宿舍新設シタルヲ以テ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

乙種商業學校ハ町立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ

縣立學校ノ教員ハ有資格者十九人、無資格者二人、外ニ兼務三人アリ今有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ工業學校ニアリテハ文部大臣ノ指定シタル者八人、商業學校ニアリテハ帝國大學分科大學卒業ノ者一人、文部大臣ノ指定シタル者九人、文部大臣ノ認可シタル者一人ナリ

乙種商業學校ノ教員ハ有資格者四人、外ニ兼務一人、無資格者一人アリ今有資格教員ノ教資格別ヲ調査スレハ明治四十年文部省告示二四八號第一該當者一人、兼務一人、全上第二該當者三人ナリ

生徒調育ノ状況ニ關シテハ各校從來ノ方針ニ依リ一層監督ヲ嚴ニシ學校ト家庭トノ連絡ヲ圖リ校規命令ノ勵行ニ努メタリシカハ生徒ノ學業ハ一般ニ良好トナレリ

生徒實習及修學旅行ニ關シテハ前年度ト同シク工業學校ニアリテハ各種ノ材料ヲ分析セシメ又色染、釀造、窯業等ノ實習ヲナセリ商業學校ニ於テモ實習ハ第四學年生徒ニノミ課シ模擬實踐法ニ依リ各種ノ商業機關ヲ仮設シ努メテ實際的ノ教材ヲ與ヘ以テ實務ニ適切ナル事項ノ練習ヲナサシメタリ修學旅行ハ著名ノ工場會社及商業繁盛ノ地ヲ撰ミ實地見學ノ爲メ孰モ之ヲ行ヒタリ
學校ト實業トノ關係ハ各校實業界トノ連絡ヲ保チ時々名望アル紳士、其他ノ名士ヲ招聘シテ實業上ノ講和ヲ請ヒ學校ニ於ケル教授ト實地ノ調和ヲ圖リ以テ相互ノ便益ヲ增進センコトニ努メタレハ其ノ關係密接トナレリ
別科程度ノ水產學校ハ村立一校ニシテ其ノ設備ハ略ホ備ハレリ
技藝學校ハ町立三校ニシテ前年度ニ比シ一校増シタルハ本年度ニ於テ設置シタルモノアルニ由ル而シテ其ノ設備ハ完全ナラス
乙種程度ノ教員ハ有資格者九人、外ニ兼務二人、無資格者二人アリ今有資格教員ノ資格別ヲ調査スレハ水產學校ニアリテハ明治四十年文部省告示二四八號第一該當者兼務一人、全上第二該當者三人、潮來女子技藝學校ニアリテハ明治四十年文部省告示二四八號第二該當者女二人、結城女子技藝學校ニアリテハ明治四十年文部省告示二四八號第一該當者男一人、女一人、全上第二該當者男兼務一人、女一人、古河女子技藝學校ニアリテハ明治四十年文部省告示第一該當者女一人ナリ
生徒訓育ノ狀況ニ關シテハ各校教員熱心ニ意ヲ茲ニ注キ教養ニ努メタリシカハ生徒ノ學業モ著々進歩セリ
水產學校ニ於ケル生徒實習ノ狀況ハ乾製醣詰煮乾ヲ主トシ養殖ハ校地内ニ養魚場ヲ設ケ鯉及鼈ヲ飼養ス漁撈ハ其ノ設備ヲ缺クヲ以テ當業者ノ漁具漁船ヲ利用シテ之ヲ實習セシメタリ
實業ト學校トノ關係ハ常ニ地方當業者ト氣脈ヲ通シ努メテ連絡ヲ保チ斯業ノ發展ヲ圖リタレハ其ノ關係密接トナレリ
實業補習學校ハ總數三百七十五校(内授業休止十五校)=シテ農業三百五十三校、水產四校、商業八校、其ノ他九校、私立農業一校ニシテ前年度ニ比シ總數ニ於テ十九校ヲ增シ其ノ內容モ亦一段ノ進歩ヲ見ルニ至レリ

各 種 學 校

各種學校ハ私立四十七校(内授業休止十九校)=シテ前年度ニ比シ三校増シタルハ設置シタルモノアルニ由ル而シテ授業休止中ノモノニハ殆ント廢校同様ノ姿ニシテ校主ノ所在不明ナル者モアリ其ノ設備内容共ニ完全ナルモノ少ナシ從テ生徒ノ學業進歩モ著シカラサルハ已ヲ得サル所ナリ

學 校 衛 生

學校清潔法施行ニ關シテハ教育上最も重要ナルモノナレハ法規ノ定ムル所ニヨ

リ嚴重ニ勵行セシメ其ノ思想ノ普及ニ努メ又一方ニ於テハ毎年生徒、兒童ノ身體検査ヲ施行セシメ心身ノ發育健康上ニ留意シ學校衛生上ノ施設ニ注意シタレトモ未タ完全ナリト云フヲ得ス漸次向上發展ノ域ニ向ヒツヽアリ
 公立學校ニ學校醫ヲ設置シタルモノハ小學校三百九十九校、師範學校二校、中學校六校、高等女學校五校、實業學校十六校、計四百二十八校ニシテ兼務ノ者多ク其ノ實人員ハ二百十五人ニシテ約半數ニ過キス而シテ學校視察ノ狀況ハ中等程度ノ學校ニアリテハ稍々佳ナルモ他ハ概シテ良好ナラス
 學校醫ノ實人員ヲ資格ニ依リ區別スレハ帝國大學醫科大學醫學科卒業ノ者八人元東京大學醫學部醫科本科又ハ別科卒業ノ者八人、官立醫學專門學校醫科及元高等學校又ハ元高等中學校ノ醫學部醫科卒業ノ者五十四人、大阪府、京都府、愛知縣醫學校及元府縣立甲種醫學校卒業ノ者七人、東京帝國大學、醫科大學國家醫學講習科修了ノ者一人、其ノ他醫術開業免狀ヲ有スルモノ百三十七人、計二百十五人ナリ
 生徒及兒童ノ健康狀態ハ前年度ニ比シ著シキ差異ヲ認メス年々良好トナレリ「トラホーム」其ノ他傳染病患者ニ對シテハ近來一層注意シ其ノ豫防及撲滅ノ方法ニ關シテハ家庭ト連絡ヲ保チ適應ナル措置ヲ講シタリ
 傳染病豫防ニ關シテハ平素一般ニ清潔ヲ重シ特ニ夏期又ハ其他衛生上注意ヲ要スル場合ニハ生徒及兒童ニ對シ其ノ心得方ニ就キ講話ヲナシ専ラ之カ豫防ニ努メタリ
 本年度ニ於テハ師範學校通學生ニ「パラチブス」患者一名、商業學校板寄宿舎ニ疑似腸窒扶斯患者四名ヲ出シタルモ他ニ蔓延セシテ全治シタリ舍内ハ勿論校ノ内外ニ大消毒ヲ行ヒタリ

學校園、學林及樹栽

學校園ノ施設ニ關シテハ近來各學校設置スルモノ多キヲ加フルノ趨勢ヲ呈シタレトモ其ノ規模大小同一ナラス然レトモ教科用植物ハ勿論其他各種ノ植物ヲ栽培シ教材ノ資料ニ供シ常ニ生徒及兒童ニ之カ管理ヲナサシメ自然物ヲ愛護スル習性ヲ得セシメツヽアリ學林ノ設ケアルモノハ極メテ少數ニシテ見ルヘキモノ亦少ナシ

教員講習會

講習會ハ縣教育會ニ於テ小學校正教員ニ對シ心理學、家事科ノ講習ヲ一週間開催シ講習ヲ了シタルモノ心理學百二十名、家事科百名ナリ又各郡教育會ニ於テモ一回若ハ數回一般小學校教員ニ對シ學力補習ノ爲メ三日乃至十四日間講習會ヲ開催シタリ而シテ孰モ相當ノ效果ヲ收メタリ

教科用圖書

教科用圖書ニ就テハ需用者ノ調査漸次精密且ツ迅速ヲ加ヘ供給者ハ其ノ業務ニ習熟シ頗ル順境ニアリシモ圖書ノ種類及土地ノ状況ニ依リ學年ノ始メニ於テ多少ノ不足ナキニアラサレトモ其ノ後供給ニ努メタレハ實際ニ於テ格別ノ不都合ヲ認メス師範學校、中學校、高等女學校、實業學校ニ於テモ適良ナルモノヲ選擇シタレハ概シテ差支ナク其ノ供給ニ於テモ亦不都合ナカリキ

圖書館

本年度ニ於ケル圖書館ノ總數ハ十二シテ其ノ中公立五、私立五ニシテ前年度ニ比シニヲ増セリ其ノ設備ハ縣立圖書館ヲ除ク外ハ完全ナラス

縣立圖書館ノ藏書ハ和漢書五萬四千八百七十三冊、洋書三千三百十五冊ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ和漢書三千七百二冊、洋書百十六冊ヲ増セリ

本年度開館日數ハ三百十九日、閲覽人員三萬千三十人ニシテ開館一日平均閲覽人員ハ九十七人三分ニ當レリ之ヲ前年度ニ比スレハ開館日數ニ三日ヲ減シ閲覽人員ニ一千九百五十人ヲ開館一日平均閲覽人員ニ七人ヲ増セリ又館外携出閲覽者ノ數ハ四萬二千百四十八人ニシテ前年度ニ比シ七千九百八十人ヲ增シ巡回書庫ヲ久慈郡外十郡ニ開設シ遠隔ノ地ニアリテ來館シ得サルモノ、便利ヲ圖レリ其ノ閲覽人員ハ二千三百二十五人ニシテ前年度ニ比シ八十六人ヲ減シタリ

本館ノ圖書ハ其ノ種類ニ依リ之ヲ十門ニ區別ス其ノ部門ハ前年度ト同一ナリ而シテ本年度中閲覽ニ係ル圖書ノ部類ニ依リ區別シ其ノ多少ヲ舉クレハ其ノ最モ多キハ第六門(文學)ニ係ルモノ次ハ雜誌、新聞、第七門(理學、工學、醫學)第九門(算術、諸藝遊戲)第一門(書目、叢書、隨筆、辭書)第十門(歷史、傳記、地理紀行)第四門(法律、統計、政治)=係ルモノ順次相並キ其ノ最モ少ナキハ第二門(宗教)ニ係ルモノナリ閲覽人員ノ種別ハ學校生徒最モ多ク其ノ他者、官吏、實業者、軍人等ナリ

公私立圖書館ノ藏書ハ和漢書九千六百六十六冊、洋書二百三十冊、計九千八百九十六冊ニシテ本年度開館日數ノ總計ハ二千二百七十七日、閲覽人ノ總數ハ一萬二千三百二十五人ニシテ一館ニ付一日平均閲覽人員ハ五人四分一厘ニ當レリ之ヲ前年度ニ比スレハ圖書冊數ニ二千五百九十六冊、開館日數ニ六百四十一日、閲覽人員ニ六千九百九十五人、一館ニ付一日平均閲覽人員ニ二人一分五厘ヲ孰モ増セリ閲覽人ハ重ニ地方ノ青年及教員等ナリ

巡回圖書館ハ公立六、私立七、計十三ニシテ其ノ藏書ハ和漢書一萬千八十八冊、洋書二百五十八冊、計一萬千四百四十六冊ニシテ本年度開館日數ノ總計ハ六千九百三十日、閲覽人ノ總數ハ九萬二千六百九十九人ニシテ一館ニ付開館一日平均閲覽人員ハ十三人三分八厘ニ當レリ

教育品展覽會

教育品展覽會ハ郡ノ主催ニ係ルモノニ回、其他各町村ニ於テモ小規模ノ展覽會ヲ

開催シ其日數ハ三日乃至七日ヨシテ小學校兒童ノ成績品ヲ主トシ教授上ノ參考品及職員ノ工夫考案ニナレル調査物ヲ陳列シ兒童ハ勿論父兄其他一般ノ者ニ鑑覽セシメタリ爲メニ父兄ノ向學心ヲ喚起セシモノ少ナカラスシテ教育ノ發展ニ多大ノ效果ヲ收メタリ

教 育 會

教育會ノ組織現在數會員及事業等ハ略ト前年度ト差異ナク縣教育會ニ於テハ尋常小學校准教員及裁縫專科正教員養成ノタメ常設講習會ヲ開設シ又夏期講習會ヲ開キ藉々其ノ目的ヲ達シツ、アリ本年度ニ於テモ教育視察員ヲ募集シ志願者中ヨリ四名ヲ選抜シ旅費ヲ給シ他府縣ノ學事ヲ視察セシメ其他本縣地誌及地圖ノ編纂ヲナシ又通俗講話會ヲ開催シ教育上ノ講演ヲナシ本縣教育ノ發展ニ貢獻シタルコト少ナカラス

青 年 團 体

青年團體ハ縣下各町村ニ設ケラレ其ノ數支部ヲ除キ約六百八十二達シ會員六萬千三百余ヲ有ス其ノ事業ハ主トシテ地方產業ノ發達風紀ノ改善ヲ圖リ傍ラ夜學會ヲ開キ補習教育ニ努メ專ラ公共事業ニ盡瘁シ其ノ活動大ニ見ルヘキモノアリ

教育ニ關スル法人

文部大臣ノ主管ニ屬スル法人ノ現在數ハ社團法人六、財團法人一、計七ナリ

縣郡會及市町村會

各種教育ノ進歩ニ伴ヒ年々教育費ノ増加スルハ自然ノ勢ニシテ縣郡會及市町村會ハ教育上必要ナル費目ニ對シテハ原案ニ協賛シ否決若ハ甚シキ削減ヲ加ヘサル狀況ナリ

學事關係職員學事視察

本縣學事係員ハ視學二人、屬四人、外ニ兼務一人、雇三人、計十人ナリ各郡ニハ郡視學務擔任郡書記アリ其ノ總數ハ郡視學十四人、郡書記ハ兼務ノ者ヲ合セ十八人ナリ又市ニモ學務擔任書記兼務ノ者ト三人アリ

本年度學事視察ノ狀況ハ視學官、視學專ラ學校ノ設備、管理、教授、訓練ノ良否並ニ教育事務ノ整否ヲ視察シ改善進歩ニ努メ郡ニ於テハ專任郡書記ヲシテ事務ニ當ラシメ視學ハ專ラ學校視察ニ從事シ逐年其ノ效果ヲ奏シツ、アリ

學事獎勵ヲナシタルモノヲ列舉スレハ市町村ニ於テ一般貧困者ノ子弟ニ學用品ヲ給與又ハ貸與シ兒童中成績優良、品行方正、出席拔群ニシテ他ノ模範トナルヘキ者ニ賞品又ハ褒狀ヲ授與シ又縣ニ於テ教育上功勞アル教員一名、學務委員一名ニ

對シ大正四年二月之カ表彰ヲナセリ

將來學事施設上須要ノ件

本縣學事施設上須要ト認ムルモノ前年度ト異ナルコトナク其ノ急ヲ要スルモノ概ニ左ノ如シ

一 學齡兒童中特ニ女子ノ就學ヲ督勵スルト共ニ學校ノ內容ヲ改善シ一層教授力ノ進歩發達ヲ圖ルコト

一小學校教員ノ補充ヲ圖ルコト

一 學齡兒童保護會及町村教育會ヲ設置シ之カ活動ヲ圖ルコト

一 學校醫、學務委員ヲシテ一層活動セシムルコト

一 學校生徒及兒童ノ体力ヲ增進セシムルコト

一 實業補習學校ノ內容ヲ改善シ青年子女ノ補習教育ヲ圖ルコト

公學費及資產

本年度公學費支出總額百五十五萬千二百八十圓ニシテ内縣ニ屬スルモノ二十七萬六千六百五圓、郡ニ屬スルモノ三萬六千三百十五圓、市ニ屬スルモノ三萬五千七百圓、町村ニ屬スルモノ百二十萬二千六百六十圓ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ一萬五千二百三十六圓ノ増加ナリトス公學收入總額ハ二十七萬千四百六十五圓ニシテ内縣ニ屬スルモノ九萬四千四百四十六圓、郡ニ屬スルモノ八千九百九十九圓、市ニ屬スルモノ六千百四十六圓、町村ニ屬スルモノ十六萬千八百七十四圓ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ一萬四千六百五十八圓ノ増加ナリトス然レトモ以上ノ收入ハ孰モ支出ノ幾分ヲ補フニ過スシテ其ノ不足額ハ縣郡市町村ノ負擔ニ係ルモノナリ

學校基本財產ハ金額師範學校ニ千百七十五圓、圖書館ニ六十八圓、市立學校ニ千六百十四圓、町村立學校ニ二十三萬四千八百六十一圓、計二十三萬七千七百十八圓、土地二百三十七萬六百二十坪、建物三百五十八坪ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ金額ニ於テ二萬六千七百六十六圓ノ増加ナリ土地ハ町村立ノモノ、ミニシテ十三萬六千七百五十坪ヲ增加シ外ニ積立金二萬二千五十圓アリ而シテ此等ノ金額ハ公債證書又ハ有價證券ヲ購入シ若ハ郵便貯金ヲナシ利殖ヲ圖リ土地ハ概ニ植樹ヲナシ以テ將來ノ利益ヲ圖レリ

教育資金

教育資金總計十六萬三百七十圓六十八錢八厘ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ一萬千四百九十九圓四十五錢增加シタリ而シテ本年度貸付ニ係ル金額ハ二萬千二百圓ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ二千九百圓ノ減少ナリトス之レ貸付ノ申請少ナキニ依レリ又小學校舍建築補助千圓、學齡兒童就學獎勵費二千百四十四圓、小學校

教育獎勵費七百七十八圓十八錢ヲ支出シタリ

市町村立小學校教員加俸資金收支

市町村立小學校教員加俸資金總計十八萬三十二圓五十八錢ニシテ年功加俸支給金額五萬九千八百八十四圓、特別加俸支給金額四千圓四十四錢ナリ其ノ差引殘額十一萬六千百四十八圓十四錢ハ翌年度ニ繰越シ公債證書、勸業債券ノ外ハ銀行ニ預ケ置クリ其ノ給與シタル状況次ノ如シ

年功加俸ヲ支給シタル本科正教員千五百八十八人、專科正教員八十五人、准教員二百三十一人、加俸令第七條第一項ニヨリ特別加俸ヲ支給シタルモノ三十三人、同第二項ニヨルモノ四十二人、同第三項ニヨルモノ八十三人、同第四項ニヨルモノ六人ナリ

公學費及資產等増減ノ事由

公學費支出總額ヲ前年度ニ比スレハ縣ニ屬スルモノ八百五十八圓減少シタルハ舍監手當、書記俸給、旅費、雜給、借地借家費、圖書器械標本費、新營費、修繕費ニ於テ增加シタルモ學校長俸給ヲ初メ各費目ニ於テ減少シタルニ依ル郡ニ屬スルモノ三千九百八十七圓減少シタルハ學校長俸給、代用教員俸給、舍監手當ニ於テ增加シタルモ教諭助教諭俸給ヲ初メ各費目ニ於テ減少シタルニヨル市ニ屬スルモノ八千三百三十一圓減少シタルハ訓導俸給、准訓導俸給、代用教員俸給、旅費、雜給、借地借家費圖書器械標本費、消耗品費、修繕費、其他ノ諸費ニ於テ增加シタルモ保姆俸給、器具費新營費ニ於テ減少シタルニヨル町村ニ屬スルモノ二萬八千四百十二圓增加シタルハ准訓導俸給、代用教員俸給、雜給、兒童給費、圖書器械標本費、器具費ニ於テ減少シタルモ學校長俸給ヲ初メ各費目ニ於テ增加シタルニ依レリ

公學收入總額ヲ前年度ニ比スレハ縣ニ屬スルモノ二千四百八十九圓減少シタルハ學校基本財產ヨリ生スル收入、雜收入ニ於テ增加シタルモ授業料、國庫補助ニ於テ減少シタルニヨル、郡ニ屬スルモノ六百五十七圓增加シタルハ雜收入、縣費補助ニ於テ減少シタルモ授業料ニ於テ增加シタルニヨル市ニ屬スルモノ五百十三圓增加シタルハ學校基本財產ヨリ生スル收入、雜收入ニ於テ減少シタルモ授業料、保育料、寄付金、縣費補助ニ於テ增加シタルニヨル、町村ニ屬スルモノ一萬五千九百七十七圓增加シタルハ雜收入、郡費補助、縣費補助ニ於テ減少シタルモ授業料、保育料寄附金、學校基本財產ヨリ生スル收入、國庫補助ニ於テ增加シタルニヨレリ

公學資產ハ敷地附属地七十七萬八千二十六坪、建物十二萬二千六百坪、敷地附属地建物其他ノ價額合計三百九十三萬四百十三圓ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ敷地附属地ニ於テ六千三百八坪、建物三千四百九十三坪、敷地附属地建物其他ノ價額合計ニ於テ十四萬四千三百六十七圓ノ增加ナリトス今之ヲ縣郡市町村立學校ニ區別スレハ縣立ノモノ敷地附属地ニ於テ二百八十三坪ヲ減シ建物三百四十三坪、敷

地附屬地建物其他ノ價額ニ三萬七千八百七十七圓ヲ増加シ郡立ノモノ敷地附屬地ニ増減ナク建物三十二坪、敷地附屬地建物其他ノ價額ニ於テ三千五百三十九圓ヲ増加シ、市立ノモノ敷地附屬地ニ増減ナク建物百六十四坪、敷地附屬地建物其他ノ價額ニ於テ五千五百六十五圓ヲ増加シ町村立ノモノ敷地附屬地六千五百九十一坪、建物二千九百五十四坪、敷地附屬地建物其他ノ價額ニ於テ九萬七千三百八十六圓ヲ増加シタル之レ校地ノ擴張校舎ノ建築其他諸般ノ設備ニ改善ヲナシタルニ依レリ

學校基本財產ハ金額二十三萬七千七百十八圓、土地建物ノ價額十三萬六千百十九圓(敷地、校舎ノ價四千六百四十三圓ノ合ム)ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ金額ニ於テ二萬六千七百六十六圓、土地建物ノ價額ニ於テ二萬九千八百八十圓ノ増加ナリトス今之ヲ縣市町村ニ區別スレハ縣ニ属スルモノ五十圓増加シタルハ利子ヲ蓄積シタルニヨル市ニ属スルモノ四百四十四圓増加シタルハ利子ヲ蓄積シタルト特志者ノ寄附アリタルトニヨル町村ニ属スルモノ二萬六千二百七十二圓増加シタルハ利子ヲ蓄積シタルト特志者ノ寄附アリタルトニヨル土地建物ノ價額二萬九千八百八十圓増加シタルハ土地及林野ヲ購入シタルモノアルニ依レリ

市町村立小學校公立實業補習學校教員及公立幼稚園保姆恩給基金總額八萬五千六十七圓八十五錢三厘ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ七千百六十八圓五十九錢増加シタル之レ市町村納金アリタルニヨル恩給ニ關スル收入ハ二萬九千二百六圓九十七錢二厘ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ四千九百四十八圓四十五錢ノ増加ナリ之レ恩給基金利子其他各費目ニ於テ增收アリタルニ依レリ

恩給ニ關スル支出ハ二萬七千七百九十四圓二十錢此ノ人員三百四十一人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ五千二圓五十五錢人員三十人増加シタル之レ退隱料ニ於テ三千九百六十圓二十八錢人員二十五人扶助料ニ於テ三百五十四圓二十七錢人員七人、退職給與金ニ於テ四百七十六圓五十錢人員一人、扶助金ニ於テ二百十一圓五十錢ヲ孰モ増加シ人員二人ヲ減シタルニ便レリ

府縣立師範學校公立圖書館職員國庫納金總額三千二百四十四圓九十六錢ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ七十八圓二十錢五厘増加シタル之レ各學校ニ於テ正教員ノ増加シタルニ依レリ

公費支出ハ千九百五十四圓六十六錢此ノ人員十四人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ七百五十五圓六十七錢ヲ増加シタル今學校ノ種類ニヨリ區別スレハ師範學校ニ於テ三百六十圓四十九錢人員三人ヲ減シ中學校ニ於テ三十二圓五十錢人員二人ヲ減シ高等女學校ニ於テ三百四十七圓人員一人ヲ增シ實業學校ニ於テ八百一圓六十六錢人員四人ヲ増加シタルニ依レリ